

2017 初級登山講習会報告

教育遭対委員会

去る6月10日(土)栃木県の鹿沼・岩山にて、主に各会の初級者を対象とした講習会を救助隊の協力を得て実施しました。

昨年と同じ場所で、日帰りで行ったので報告します。

参加会は、11会(シリウス☆山の会 千葉こまくさハイキングクラブ 茂原道標山の会 船橋勤労者山の会 君津ケルン山の会 松戸山の会 かがりび山の会 まつど遠足クラブ1年さくら組 東葛山の会 ちば山の会 山の会「岳樺クラブ」)で、25名(受講者15名+講師・スタッフ10名)の参加がありました。講習は、受講者を3班に分けて講師・スタッフがサポートして実施しました。

街中での地図読み講習から始まり、登山口でのストレッチ体操を実施後、初級の岩場で登下降訓練、7点セットを使用したロープワークの基礎訓練、岩場のトラバース等の訓練と講習を行った。

その後、日吉神社前に戻り、講師の指導で救急法の講習を実施した。

・捻挫時のテーピング ・骨折時の応急処置を各自が実施。・更に雨具・ストック・ザックを使った搬出方法を講師がデモンストレーションを行い実践した。机上での講習とは違い、実際の岩場と山の中での講習は臨場感が有り、また、「会単位では取り組みが難しいので大いに役立った。」等の感想も出されて、概ね好評だった。

尚、今回の募集は初心・初級者(入会后1~2年)を中心としましたが、結果的に経験者も受け入れての実施となった。募集案内と募集方法については、次年度の課題となりました。

また、今年度は救助隊のアシストを受けながら、遭対委員会スタッフが積極的に実技の講習に関わった事は、今後につなげる大きな成果となりました。

以上

遭対委員会の、正式名は「教育遭難対策委員会」と言います。

で、何をやっているのか? 何のことはない、読んだ通りです。

県連の、登山に関する講習会や学習会の計画から実践を担当しています。

主な行事は、

- ・ 初級登山講習会・・・登山の初心者や自信のない会員を対象に、安全に登山を楽しむための、理論と技術の講習会です。
- ・ 遭難防止交流集会・・・会で発生した事故や遭難を報告し、同種事故を起こさないための学習と交流を実施する。各会の山行管理等についての意見交換を通して事故防止・安全登山の意識を高める。